情報公開文書
京都大学医学部附属病院で、内分泌学的検査の採血結果についての診察を受けたことがある患者さんへのお知らせ

1．　研究の名称：内分泌疾患の診断・治療の発展を目指した後方視的研究

2．　この研究は京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施しています。

3．　研究機関：京都大学医学研究科　糖尿病・内分泌・栄養内科学
　　研究責任者：原田　範雄

4．　研究の目的・意義
内分泌学的検査を行う疾患には、下垂体、甲状腺、副腎、性腺などホルモンを産生する臓器の異常をきたす病気があります。この研究では特にホルモンの採血検査に着目し、これらの病気をより詳細に分類し、その新たな診断法を確立することを目指しています。

5．　研究実施期間：研究機関の長の実施許可日から2028年3月31日まで

6．　対象となる試料・情報の取得期間
本研究では、2005年4月から2023年3月の間に、京都大学医学部附属病院で内分泌疾患（下垂体、甲状腺、副腎、性腺など）の採血検査を受けられたことのある患者さんを対象とします。

7．　試料・情報の利用目的・利用方法
内分泌学的な疾患の特徴を明らかにするために患者さんの検査結果、画像検査結果、治療内容を利用します。情報収集にあたっては、パスワードを用いなければ個人情報にアクセスできない診療IDを用いデータを匿名化しますので、氏名等の個人情報に関わるデータが流出することはありません。

8．　利用または提供する試料・情報の項目
患者さんの検査結果、画像検査結果、治療内容を解析しますが、全て過去のカルテの内容から情報を収集しますので、特に患者さんに新たな負担は発生しません。

9．　当該研究を実施する共同研究機関はありません。

10．試料・情報の管理は研究分担者の山内　一郎が行います。

11．この研究で得られた結果は、専門の学会や学術雑誌に発表されることもありますが、患者さんのプライバシーは十分に尊重されます。データの取扱いには慎重に配慮し、患者さん個人に関する情報（氏名など）が外部に公表されることは一切ありません。本研究の対象となることを拒否される際には、当教室では書面でのご連絡を受け付けておりますので、メールまたは郵送・FAXでのご連絡をお願いします。
12．研究計画書等の閲覧を希望される場合も、下記にご連絡頂ければ研究の実施に支障のない範

囲で対応いたします。

13．本研究の実施にあたっては、消耗品等の諸経費、追加検討にかかる費用に関して運営費交付金を用います。そのため、資金提供者が研究の企画、運営、解析、論文執筆に関与することはありません。利益相反については、「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」による審査されています。

14．研究対象者およびその関係者からの求めや相談等への対応方法

1）　研究課題ごとの相談窓口

京都大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌・栄養内科
京都大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌・栄養内科学
　メール：ichiroy@kuhp.kyoto-u.ac.jp
　TEL：075-751-3560、FAX：075-751-4244
　〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町54
　京都大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌・栄養内科学　山内　一郎

本研究の対象となることを拒否される際には、当教室では書面でのご連絡を受け付けておりますので、メールまたは郵送・FAX でのご連絡をお願いします。

2）　京都大学の相談等窓口

京都大学医学部附属病院　臨床研究相談窓口
　メール：ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp
　TEL：075-751-4748